

2023年1月31日

報道機関 各位

長崎大学環境交流セミナー

「対馬の環境を考える～問題の共有と解決に向けて～」

長崎大学環境科学部は、1997年の創立から25年間にわたり、人間社会の持続可能な発展をめざし、文理融合型の教育研究を行ってきました。また、本学の掲げる「プラネタリーヘルス（地球の健康）」の理念のもと、大学の専門知を連鎖させ、社会と地球の問題に取り組んでいます。

今回のセミナーは、環境科学部が対馬をフィールドとして取り組んできた自然環境や社会問題に関する研究活動を報告し、対馬の皆様にご覧いただき、交流を深める機会として企画しました。教員や学生による研究紹介を通じて、双方の「つながり」ができることを期待しています。

■日 時：2月19日（日）13：00～16：20（予定）

■開催場所：

- 対馬市交流センター（対馬市厳原町今屋敷 661 番地）
- オンライン配信もあります

■開催概要：

13：00～13：15	開会 趣旨説明
13：15～13：50	基調講演「対馬の環境概観」 環境省対馬自然保護官事務所 松岡法明 首席自然保護官
13：50～15：00	対馬における環境科学部の研究紹介
15：00～15：30	総合討論
15：40～16：20	ポスター発表
16：20	閉会

- 参 加：無料、事前登録不要です。直接会場にお越しください。
発熱等、体調がすぐれない方のご入場はお断り申し上げます。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学環境科学部 教授 馬越 孝道 e-mail : umakoshi@nagasaki-u.ac.jp
tel : 095-819-2766

◆ 入場無料
◆ 事前申込不要
◆ オンライン
配信あり

長崎大学 環境交流セミナー

対馬の環境を考える
～問題の共有と解決に向けて～

令和5年 **2.19** (日)
13:00 ~ 16:30

- ところ：対馬市交流センター3階
- 講演会場：大会議室
- ポスター会場：第1会議室

対馬シンポジウムの開催について

長崎大学環境科学部は、1997年の創立から25年間にわたり地球環境の保全と人間社会の環境調和的な持続的発展をめざし、文理融合型の教育研究を行って参りました。

私たちは、閉鎖的環境でありながら持続可能な社会を有史以来営んできた島嶼に着目し、特に長崎県を代表する国境の島・対馬をモデルとした自然、社会、文化等に関する組織的学際研究を立ち上げることとしました。

大学生・大学院生にとって、地域の自然環境や社会問題を学ぶ場として、対馬は恰好のフィールドであると私たちは考えており、既に多くの学生が教員と共に現地調査に参加しています。

長崎大学環境科学部が行っている対馬研究を、対馬の皆様にご覧いただき、交流を図る機会をもつため、「長崎大学環境交流セミナー」を企画しました。教員や学生による研究紹介を通じて、双方の「つながり」ができることを期待しています。

大会議室：環境交流基調講演・討論会

開会 趣旨説明 13:00 ~ 13:15
基調講演 13:15 ~ 13:50

「対馬の環境概観」 松岡 法明氏

(環境省対馬自然保護官事務所 主席自然保護官)

対馬における環境科学部の研究紹介 13:50 ~ 15:00
総合討論 15:00 ~ 15:30
閉会 16:20

第一会議室：ポスター発表・交流会

ポスター発表 (コアタイム) 15:40 ~ 16:20
発表者

環境科学部教員、環境科学部学部生、対馬高校

※ポスターの観覧は13時より可能です

★環境科学部の入試案内も第1会議室にて開催します

- ◆ 主催：長崎大学環境科学部、長崎大学アジア環境レジリエンス研究センター
- ◆ 後援：環境省九州地方環境事務所、長崎県、対馬市
- ◆ 問合せ先：環境交流セミナー実行委員会 Mail: env.tsushima@gmail.com

オンライン配信はこちら
Zoomの利用が必要です。

